

栄に「辺野古をまもれ！」のシュプレヒコール！

名古屋・栄で600人参加で辺野古基地反対集会開催



2月21日東京をはじめ全国で米軍普天間飛行場の辺野古への移転に反対する集会が行われ、名古屋の集会に、私たち東海労名古屋地本も九条連の仲間と共に参加してきました。

名古屋では栄・若宮公園において、「戦争をさせない1000人委員会」主催により、600人の参加で集会が行われました。

奪った土地を返せ

集会では、沖縄から沖縄平和運動センター山本副議長が参加し「強奪的に奪われた土地をなぜ返してもらえないのか」と訴え、そして辺野古移設反対の集会アピールを集まった人たちの満場の拍手で採択されました。その後デモ行進に移り休日のにぎわう栄の町に「基地はいらない！」「辺野古の海を守ろう！」のシュプレヒコールが響きました。

全国の基地の約70%が沖縄に集中しているという現実に憤りを感じます。基地が縮小されるどころか益々機能が強化されようとしています。私たちは沖縄の人たちと連帯し共に闘います。



安倍政権の暴走を止めよう

混沌とした世界情勢の中、多発するテロなど、もはやどこでも戦場になりうるといわれています。それに対し欧米は、武力で押さえつけようとしています。しかし、戦闘により多くの難民が生み出され、またテロは至るところで発生しています。武力によって世界平和が築けるはずが無いことを物語っています。



戦争のできる国づくりを目指す安倍政権の暴走を許さず全ての平和を守る人たちと共に闘いましょう。!!

